

在外邦人等の輸送に従事する隊員の激励

つばさ会は、8月30日（月）の午後、齊藤会長が府中基地の金古航空支援集団司令官を訪ね、在アフガニスタン・イスラム共和国邦人等の輸送に従事している隊員を激励しました。

今回の任務は、アフガニスタン情勢の悪化を受け、同国に滞在する邦人等の輸送であり、8月23日以降C-2輸送機1機、C-130輸送機2機、政府専用機1機、そして約100名の隊員をパキスタン及びアフガニスタンの空港に派遣しました。

懇談では、齊藤会長が現地の厳しい状況の中、活動している隊員及び司令部活動を継続している隊員の労をねぎらいました。金古司令官からは、つばさ会の支援に対するお礼を述べられ、そして今回の任務に関し、準備の時間が短いにもかかわらず隊員の経験と努力で出発できたこと、現地での状況が目まぐるしく変化したこと、C-2輸送機の航続距離と搭載量が優れていること、新型コロナウイルスを含め隊員の健康面に気を配っていることなどの話がありました。

記事 有村理事 2021.9.1



激励品目録の贈呈



懇談